

## 第38回全国障害者技能競技大会

### <103> DTP 競技課題A

#### 課題設定趣旨

印刷物は、もともと印刷業という専門知識と技術をもち、専用の機器を使いこなすことによってでき上がるものでしたが、DTPの普及はそのような囲いを打ち破り、幅広いプロセスが集約化される様になりました。

さらに制作者にはプランニングする力やクリエイションが求められ、メインタイトルやサブコピー、色彩やレイアウト、フォントの選別、印刷特性などオールマイティな知識が必要となっています。デジタル技術の進歩とともにより高度な創造性やオリジナリティが重視されています。この傾向は日本に限られたものではなく、国際的にも同様な傾向にあります。

このような観点から、DTPにおける基本的な技術とともに、企画力や創造力に主なポイントを置いた課題を設定し、審査における基準とします。

#### ■ DTP 競技課題

つぎの課題内容および条件に従い、与えられた課題データ（デスクトップ上に用意）を使用し、シンボルマークと片面フライヤーを制作してください。

○ 競技時間

3時間（最終提出作品のプリント出力時間は含みません）

○ 課題

「沖縄県の観光」女性を対象とした観光を目的としたシンボルマークと片面フライヤーの制作します。

① マークの制作

「沖縄県の観光」女性を対象とした観光を表現するシンボルマークを制作しなさい。  
競技当日までにデザインを検討した上で、競技時間内に制作してください。

（※事前に制作した電子データの持ち込みはできません。）

◆ 仕上げ寸法＝10cm×10cm程度

◆ 作品の下に制作意図を100文字以内で説明してください。

## ② 片面フライヤーの制作

この掲示広告物を見た女性の方が思わず“訪れてみたい”と思いたくなる魅力的な作品を制作してください。

### ● 画像の使用点数

写真関係（提供データは解像度 200dpi です。）

競技当日に提供される写真素材の中から使用してください。写真素材の使用点数は自由です。

写真の加工（ぼかしやドロップシャドウ、フィルター等）は自由です。

### ● 画像の処理

画像のトリミング、拡大・縮小は自由です。

画像データ解像度は 200dpi です。原寸以上で使用する場合は画像が劣化することを考慮してください。意図的に低解像度の効果を表現する場合は効果的に使用してください。

画像処理効果（カラーバランス、フィルタ効果、変形等）表現上必要であれば使用してもかまいません。

### ● タイトル

作品に使用するタイトル・サブタイトルは「非公開」とします。

### ● ロゴ

主催者は「ハイタイ観光」です。

ロゴの形状は自由です。

### ● テキストデータ

テキストデータ「非公開」を使用し、作品内に効果的に配置してください。囲み罫、配色、大きさ、書体などは自由です。

◆ 上記①で作成したマーク（位置・使用方法は自由）を必ずフライヤーに使用してください。

◆ 仕上げ寸法＝A 4 変形サイズ（210mm×210mm）縦・横は自由です。

◆ CMYKフルカラー片面

◆ フライヤー作品にはトンボを配置してください。裁ち落としは 3mm とします。

## ■ 使用機器

- ・使用 OS Windows 10 Pro
- ・使用ソフト Adobe 社 Photoshop CC  
Adobe 社 Illustrator CC  
Adobe 社 AcrobatDC

## ■ 支給材料

- ・ カラープリンタ用紙 3枚 (プリンタにセット済)
  - ・ A4 サイズ下書き(ラフ)用紙 3枚
  - ・ 課題データ一式 デスクトップ上のフォルダに配置
  - ・ 作品保存用 USB メモリ 1個
- 提出データの形式 高解像度 PDF (フォーマットは PDF/X-1a: 2001)

## ■ テストプリンタ出力

作品制作途中において、仕上がりを確認するために、2回に限りテスト出力ができます。これらの出力を最終作品として提出しても構いません。

テスト出力は実施しなくても構いません。ただし、競技時間終了間際には混みあってテスト出力ができない場合もありますので注意してください。

出力データは：高解像度 PDF 文書 (フォーマットは PDF/X-1a: 2001) としてプリントしてください。

## ■ 最終作品フォルダについて

仕上がった提出作品は、使用した画像データとともに最終作品フォルダに入れてください。

ファイル名は「競技者番号」と「名前」にしてください。

## ■ 最終作品プリント出力 (※ 競技時間終了後)

最終作品のプリンタ出力は競技時間終了後に実施します。出力の順番は競技委員の指示に従ってください。

最終作品には、競技者番号、氏名を明記してください。

## ■ その他

サムネイルやレイアウトを考えるための、鉛筆、色鉛筆、定規、カラーマーカー、電卓の持ち込みは自由です。

ただし事前に配布された課題、メモ、参考書、その他のデジタル記憶媒体の持込は一切できません。